

## 研修会報告

平成 30 年 6 月 17 日

文責：生理検査部門 佐藤 貴光

研修会テーマ「心電図で診る虚血性心疾患」

開催日時 平成 30 年 6 月 17 日（日）13：00～16：30

会場 仙台市立病院 3階講堂

- ・講演 1「症例から学ぶ心電図の判読～基礎から臨床診断～」

東北大学病院 生理検査センター 青木 桜子

座長 東北大学病院 工藤 由美子

- ・症例検討「診断に苦慮した症例」

仙台市立病院 工藤 仁美

仙台厚生病院 谷内 優基

仙台医療センター 米谷 典子

東北大学病院 原 瑞季

座長 仙台医療センター 菅原 亜紀子

- ・講演 2「虚血性心疾患の心電図判読と治療」

仙台市立病院 循環器内科 三引 義明

座長 仙台市立病院 佐藤 貴

生涯教育点数：専門 20 点

参加者：会員 121 名 申請中 2 名 非会員参加者 9 名 計 132 名

内容

今回の研修会は「心電図で診る虚血性心疾患」と題し、病態から心電図判読、治療に関してまで幅広く学べる内容であった。

講演 1 では日常臨床で遭遇する不整脈や虚血性心疾患について、その心電図判読のポイントを解説して頂いた。実際の症例を通して学ぶことで、初級者にも理解しやすい内容であったように思う。症例検討は、研修会テーマに沿って虚血性心疾患の症例を中心に行われた。心室瘤に伴う ST 上昇やカルディアックメモリーなど多彩な症例を紹介頂いた。いずれもコメンテーターの先生より病態から技師の対応までの確なアドバイスを頂き、大変有意義な内容であった。講演 2 では疫学から心電図変化といった基礎的な内容から、診断のアルゴリズムや治療についてまで幅広く講演して頂いた。心電図検査とカテーテル検査を対比しながら学び、視覚的に虚血性心疾患を捉えることができた点は非常に有意義であったと思う。

今回の研修会は多くの参加者にとって、虚血性心疾患についての理解を深める一助となったと考える。今後も宮城県臨床検査技師会員が積極的に参加し、楽しく学べる生理検査研修会を多く開催していきたい。